

OYABE VOICE

2025年
春号

おやべ市議会だより | No.217 2025.5

議員は市民の代表、あなたの声を聴き市政に届けています。そんな議会の活動をお伝えします。

特集新しくお店を始めた方！



「新しくお店を始められた方特集！！」

店主の皆さんの開業への思い 地域の活性化への願い

- ① オープンのきっかけやお店の名前の由来は？ ② 店のコンセプトやおすすめ商品は何ですか？
③ 準備の苦労やオープンされた後は？ ④ 今後したいことは？ ⑤ この場所や地域への思いは？
⑥ 課題やお困りごとがありますか？ ⑦ 小矢部市に対しての要望や地域の活性化で期待することは？

今回の取材先は ・八和町 スタジオアニー「YAYOI BAKERY」 ・清水 おばんざいかふえいやしあん
・本町 COFFEE STAND ながわ珈琲 ・石動町 くろねこ焙煎研究所 ・田川 菓子屋 chemin
ご協力いただきありがとうございます（※順不同）

スタジオアニー YAYOI BAKERY

松田小百合さん・小西紗希さん

① 学生時代からものづくりが好きで、手作りの空間を利用いただく場としてフォトスタジオの「スタジオアニー」を始めた。店名は特別な瞬間を体験して欲しい想いでアニバーサリーから名付けた。地域の方々と交流できるよう、店の一角にパンと雑貨を販売するショップを併設した。

② 売り物も内装も「手作りの店」を志し、フォトスタジオ、雑貨、パン全て自分たちのこだわりを大切に一つ一つ手作りしている。

③ 市の補助金を利用した際、申請から開店までに定められた期限があり、スケジュールが厳しかった。

④ 地域のお祭りやイベント等があれば、一度店舗として参加してみたい。

⑤ 小矢部市はコンパクトで富山・金沢にアクセスが良く、メルヘン建築にも惹かれた。経営者二人とも関西出身のため、帰省等に都合のよい駅から徒歩15分圏内の物件を探し、空き家バンクにて発見。

⑥ パン屋と認知されておりスタジオやハンドメイドの分野を知ってもらえるようにしたい。

⑦ 街灯が少なく、解体途中の建物や放置された水路等が目に入り、寂れた雰囲気を感じる。駅前や商店街、アウトレットまでの区間の整備が行き届くと嬉しい。



おばんざいかふえ いやしあん

沼田弘美さん

① 元は、宅配（会員制）のおばんざい屋をやっており、「気軽に買ったり食べたりできる店はやらないの」と言われ、その時にこの物件があった。尊敬している方のお店が飲食ではないが、名前がいやしあんであつた。二代目として、名前を頂いた。

② 手作りのおばんざい10種類程度の中から選んでもらい、3日以上寝かせた玄米を主食にランチを提供、週に3日は具だくさんサンドウィッチを販売、地産地消で身土不二（※人間の身体と暮らす土地は一体で、切っても切れない関係にある）の思いで素材を使っている。

③ 半年から1年くらいは軌道にのるまで大変であつた。今は固定客や若い方にも来て頂いている。

④ 将来的には高齢者も使える子ども食堂をフリースクールを運営できる方などと一緒にやりたい。

⑤ 長く市外の保育所、病院の給食などに携わっていて、また飲食店での特殊な圧力釜での寝かせ玄米を提供するお店にいて、宅配を始め、住んでいる近くでのインキュベータ施設の募集があり応募。

⑥ インキュベータ施設にはお店の看板がないので道沿いに看板があればありがたい。

⑦ 公園でのイベント開催やバーベキュー施設があり、メルヘン牛を使ったイベントなど地域の活性化につながる事がもっとあればいい。



COFFEE STANDなかがわ珈琲

中川毅さん

- ① 第2の人生を主体的なものにしたいと思い、コーヒーコーディネーターの受講を受けたことがきっかけ。



「COFFEE STAND」とつけたのは気軽にスピーディに飲食できる拠点としたいから。

- ② 少品種・少量自家焙煎珈琲豆とエスプレッソの専門店。エスプレッソをベースとした「セクシー（刺激的）」な飲み物を提供したい。

③ 開業準備中にアドバイザーが倒産し、その時あったコーディネーターに実地指導を受けたことが開業につながり、最初は親が所有の店舗で開業したが諸般の事情により現在地での再開業となった。

- ④ 既存メニューの深化や異業種とのコラボレーションによる新メニュー開発・提供に注力したい。

⑤ 人の往来が多いことやガラス張りオープンなイメージが気に入った。地元の方は割高でも地元で買ってもらいたい。同級生やバイク仲間等にサポートしてもらい大変感謝している。

⑥ 季節や気候変動など外的要因に左右されやすいことが課題であり、常連客を増やす工夫、ネット販売や贈答品の対応等にチャレンジしたい。

⑦ 市内には特徴ある良い店はあるが分散していて集客力に限界があり、新庁舎を機に周りに店舗を集中・集約化、お酒の飲める店も誘致し賑わいと活気のある街づくりに期待している。

くろねこ焙煎研究所

谷口龍馬さん

- ① お店の名前は親しみやすさだと思える動物を想像してネコにし、賢いと言われる「くろねこ」に様々なことを研究したく「焙煎研究所」とした。

② 世界でいちばん平和で楽しい場所に近いコーヒーで、おすすめはお客様と一緒に探していく。

③ 自分のこだわりが強いために店舗内装を自分で仕上げた事。「コーヒーをみんなで飲むことの楽しみを伝えられるか？」と日々試行錯誤している。

④ 今年中に店内改装し、小矢部の食材を生かした日本らしいファーストフードを提供、キッチンカーで、イベントに参加して小矢部の魅力を近隣に広めたい。そして、埴生八幡宮さんの敷地内で小矢部産の小麦や蕎麦などを使用した自家製麺のお店をしたり、8月8日にお祭りができないか企画している。駅の南北通路を使用し、小矢部の美味しい食べ物やコーヒーを集めたイベントを行いたい。

- ⑤ 駅が正面に見える立地であったことが一番。

⑥ 自分一人の力では店舗やイベントの運営に限界があり、どなたかと一緒に出来たらいいと思う。

⑦ 個人で行っているイベントやお祭りを、小矢部市のお力を借りてもう少し大きくしていきたいか、企画・運営する側や、施設をお貸しされる側にも

もつと無理や負担なくみなさんが楽しんでいただけるものに出来ないかと思っています。



菓子屋 chemin

村上美沙さん

- ① 高校時代からの夢だった開業について、友人や今までお世話になった方々に背中を押してもらった。

前職「roji」の店名をもとに「路地から繋がる道」として道chemin（シュマン）※フランス語の道

- ② 菓子製造小売業 年齢を

問わず、どなたでも来店していただけるようなお店でありたい。生活にそっと寄り添えるような素朴なお菓子作りを心がけている。ケーキ、ブラウニー、焼き菓子を販売。

③ 元々ある納屋の改築で、作業効率を考え内装の配置や予算との兼ね合いを楽しみながらも苦労した。

④ 現在も行っているが、地場産食材をもっと知り、活用したお菓子を作りたいと思う。飼料米を食べた鶏の米卵（マイタゴ）を使ったお菓子、中山農産のにんじんを入れたキャロットケーキ、耕の豆乳を使用したマフィンを今作っている。

⑤ お世話になったrojiでの8年間に、まだまだ未熟だった私のお菓子を食べてアドバイザーや感想を寄せ、背中を押してくださった小矢部の地で、お菓子作りを続けたかったから。

⑥ 一人で仕込み、製造販売をしており、開店するのは、木曜日から日曜日の4日間で精いっぱい。

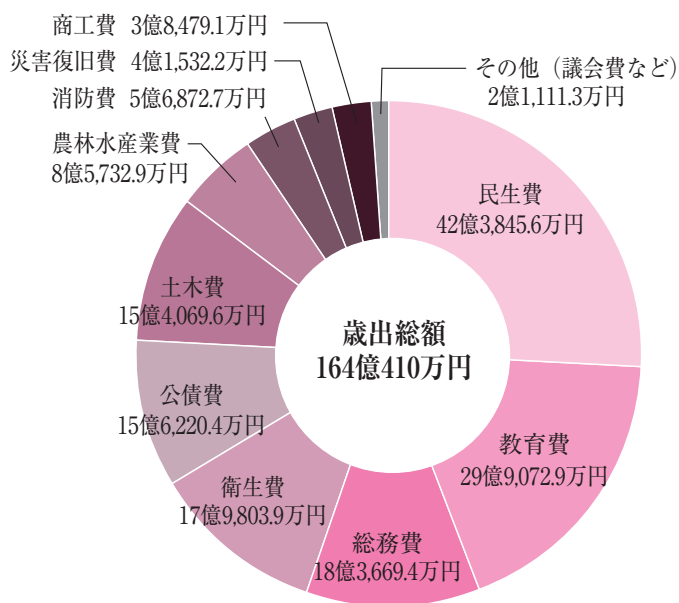
⑦ 小矢部市活性化のため、市全体に区域を広げ開業支援する制度を市として作ってほしいと思う。



8 市民は知っておきたい 令和7年度の注目予算 つのポイント



令和7年度予算（一般会計）



令和7年度の当初予算（一般会計）は、164億410万円で、昨年度に比べ13.5%増となりました。

Point 1

新学校給食センター整備にかかる本体工事

令和8年度の開業に向け、建築等の本体工事を行います。また、新学校給食センター開業後、現学校給食センター解体工事の実施設計を行います。



予算額 **15億4,667.6万円**

令和6年度の補正予算、
令和7年度当初予算などを審査する

3月定例会 March

3・6・9・12月に開催される定例会の内容をお届けします。
3月定例会では、上程議案「予算14件、条例15件、その他議案3件、人事案件2件、陳情1件」を審査しました。

3月定例会の流れ



▲動画配信中

- 本会議** 3/4(火) 10:00-
市長による議案の提案理由説明
- 全員協議会** 3/4(火) 10:50-
担当部長等による提出された議案の説明
- 本会議** 3/10(月) 10:00-
3/11(火) 10:00-
上程議案への質疑並びに市政に対する
代表質問・一般質問
- 委員会** 3/13(木) 10:00-
3/14(金) 10:00- 予算特別委員会
3/17(月) 10:00-
- 委員会** 3/18(火) 10:00- 新庁舎建設特別委員会
3/18(火) 14:00- 民生文教常任委員会
3/19(水) 10:00- 交通観光特別委員会
3/19(水) 14:00- 総務産業建設常任委員会
- 全員協議会** 3/24(月) 13:30-
担当部長等による追加議案の説明
- 本会議** 3/24(月) 15:00-
議案の討論・採決など

議員別賛否状況は、11ページをご覧ください。

Point 6

シティプロモーション事業の実施

●（仮称）おやべファンクラブの設立

小矢部市と関わりを持ちたいと思う人を会員とし、会員に向け市政や市内での出来事のほか、移住・定住やふるさと納税など様々な情報を発信することにより関係人口の創出を図ります。

● 高校生を対象とした政策提案、アンケート実施 今後の施策に若者の意見を活かします。

予算額 **240.7万円**



Point 7

音楽フェスイベントの開催

音楽フェスイベントを通じて、観光誘客や地域資源のPRによる地域振興効果や小矢部市の魅力度・認知度の向上によるシティプロモーション効果を得るため、アウトレットと連携して実施します。

予算額 **1,300万円**



Point 8

带状疱疹予防接種事業の実施

● 定期接種の開始

- ・ 65歳の人を対象
- ・ 令和7年度～11年度までの5年間は経過措置として、70、75、80、85、90、95、100歳以上の人
- ・ 個人負担額 組換えワクチン：6,400円／1回あたり（2回）
生ワクチン：2,400円／1回あたり（1回）

● 任意接種助成の開始

- ・ 50～64歳の人を対象
- ・ 接種費用の一部を助成

助成額 組換えワクチン：上限10,000円
／1回あたり（2回）
生ワクチン：上限4,000円
／1回あたり（1回）

予算額 **2,273万円**



Point 2

婚活イベントの実施

晩婚化や未婚化が進む中、少子化対策の一環として結婚に対する意識の醸成を図り、若者の出会い・交流を促進し、結婚の希望を叶えることのできる環境づくりを推進します。

● 市内事業所従業員を対象とする

異業種交流イベントの開催

● 婚活応援セミナーの開催

● 大型婚活イベントの開催

予算額
203.5万円

Point 3

ひとり親家庭等こどもの受験料補助

ひとり親家庭や低所得子育て世帯等に対し、こどもの進学に向けたチャレンジを後押しし、こどもの生活の向上を図るため、受験料等の補助を行います。

● 大学等の受験料の補助や

模擬試験費用等の補助

予算額 **74.3万円**



Point 4

産後ケア事業の拡充

核家族化が進み、育児のサポートを必要とする家庭が増加する中、産後ケア事業の利用者は年々増加しておりニーズが高いことから、事業の更なる充実を目指します。

● 訪問型とデイサービス型の利用回数の拡充

5回→7回

● 宿泊型の実施

予算額 **202.1万円**



Point 5

プラスチック一括回収、再商品化の拡大

令和7年10月からプラスチック使用製品廃棄物の一括回収を実施し、再商品化を拡大することで、市民のごみ分別負担の軽減、ごみ減量化、最終処分場の埋立量の抑制を図ります。

予算額 **2,399.5万円**



定例会中の 質問や意見をご紹介します

今定例会中に上程議案や市政全般に対して、議員からあった質問・意見の一部をご紹介します。
なお、全ては掲載できないため、興味のある方はYouTubeの動画や議事録をご参照ください。

総務産業建設常任委員会

令和5年12月13日に施行された改正空家等対策の推進に関する特別措置法に基づき、管理不全空家等の認定基準の作成が必要なほか、現在認定済みの特定空家等についてもこれと整合を図る必要があることから、新たに小矢部市管理不全空家等及び特定空家等の認定基準について定めた。

認定にあたっては、国が示すガイドラインに基づき、建物等の損壊度合いだけでなく周囲に影響を及ぼすかどうかを総合的に判断したうえで認定する。

※現在の認定件数は、特定空家1件、管理不全空家8件（【認定日】令和7年2月14日）

今回認定した管理不全空家等については、今後、認定理由を所有者に送付し改善を求める指導を行う。指導を行っても改善が見られない場合は、勧告を行い当該空家の敷地に係る固定資産税の住宅用地特例から除外することとなり、また、状況が著しく悪化した場合には、特定空家等に認定する。



小矢部市管理不全空家等及び特定空家等の認定について

問 管理不全空家と認定され、結果的に状況が改善されなかった場合は、固定資産税の住宅用地特例の適用から除外されることになるのか。

答 管理不全空家に認定され、指導、助言を行った後、一定の期間をおいても、改善が見られない場合は、固定資産税の住宅用地特例から除外するという流れになる。

問 老朽危険空き家については解体の助成があるが、管理不全空家についても解体の助成を受けられるのか。

答 特定空家、管理不全空家ともに、老朽危険空き家の除却支援補助金の対象としていく。

民生文教常任委員会

●改正内容

令和7年10月から容器包装のみならず、製品も含めたプラスチック使用製品廃棄物の一括回収を行うため、プラスチック製容器包装収集専用袋が廃止されます。

※「プラスチック使用製品廃棄物」とは、プラスチックが使用された製品であって、廃棄物となったものをいいます。

また、し尿処理手数料について、次のとおり見直しが行われます。

区 分		改正前	改正後
くみ取り1回につき	350ℓまで	2,205円	2,380円
	350ℓを超え50ℓ増すごとに	315円	340円
(参考) 1ℓ当たりの料金		6.3円	6.8円



廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について

問 4月以降に地区振興会に説明会が行われるということだが、平日の日の中の開催か。それとも夜開催をされる予定か。

答 今後、市民の皆さんに改正の内容を周知していくために、6月下旬から7月にかけて、地区で説明会を行う予定としている。開催日、時間等については、参加しやすい時間帯に行いたいと考えている。

問 地域活動団体等から説明をして欲しいというような依頼があったときは、それに応えることをぜひ検討していただきたいと思うが、見解を伺う。

答 市民への周知は大変重要なことだと思っているので、ご依頼があれば、出前講座等もして参りたい。

代表質問

問 公式ホッケータウ

問 新庁舎建設にあたり、防災対策の具体的な内容について問う。

答 災害発生時に迅速な初動対応や応急対策を実施できるよう、災害対策室等を整備すること、また、災害時における市民の一時的滞在への対応を考慮したスペースの確保、さらには罹災証明や災害見舞金の支給給付など被災者支援に関する業務を行うスペースの確保などを検討している。

また、災害発生後も業務継続を可能とする災害対策スペースを確保することや、非常用電源、受水槽による水の確保、下水道機能の停止に備えた緊急排水槽を設置することなども研究をしている。

答 自由に使えるミニホッケー場の設置については、設置場所の確保に加え、財政的な課題等もあることから、慎重に検討していく。

なお、市民がホッケーに興味を持つきっかけとなるよう、児童生徒を対象としたユニホック教室やユニホックイベントの実施等に取り組む。

問 台湾とのスポーツ交流から経済・観光交流に向けての取組について問う。

答 台湾との交流事業については、まずはホッケー指導者による交流を考えている。そして、経済分野や観光分野の交流に関しては、現在、各分野における

問 選ばれる市となるためのDX・GXの推進と人材育成について問う。

答 全職員をデジタル人材として育成するものとし、階層に応じた役割や能力を特定し、それらに応じた研修等を実施し、効果的に人材を育成している。

問 (仮称) おやべフアンクラブ等による関係人口の創出について問う。

答 (仮称) おやべフアンクラブの設立のみならず、道の駅等大規模改造事業における民間活用調査、台湾交流や各種大会の開催支援、アウトレットモールとの連携事業をはじめ、様々な事業を実施し、本市とのつながりを持つ関係人口の創出に努める。

問 新年度の出生率の上昇に向けての新たな少子化対策、多子世帯への支援策について問う。

答 市内事業所向け異業種交流会、結婚への意識を高めるスキルアップセミナーを開催する。婚活の機会と意識の醸成を図り、婚姻率の上昇に結びつけていく。

問 7年度における国土強靱化、災害に強いまちづくり、公共施設や避難所の環境整備など、新たな事業について問う。

答 木造住宅の耐震改修工事に対する補助金の上限を増額している。能登半島地震の被災者には、補助金の上限額を140万円に増額するなど、住宅の耐震化支援の拡充を行っている。

問 石動駅での折り返し運転の必要性について問う。

答 整備に係る費用、財源、効果などを検証しているが、事業効果が期待できない。昨今の物価高騰も相まって、実施には高いハードルがある。

問 新駅設置は、小矢部市の魅力向上には必要不可欠である。

答 石動駅・福岡駅間における過去の調査では、乗員の将来見通しが基準に達しない。しかしながら、企業進出や沿線付近での宅地開発など、周辺環境の変化も見られる。可能性について状況を注視し、必要に応じて働きかけをしていく。

問 さんごの家の訪問介護サービスの提供は今後どうなるのか。

答 職員の方々が、新たに訪問介護事業所を

立ち上げる動きがある。今後も利用者が訪問介護サービスを受けられるものと考えている。

問 介護認定者の推移、介護ニーズと事業所の需給バランス等、今後の見通しについて問う。

答 既存の事業所が維持されれば、今後も通所介護サービスの提供は可能である。事業所支援に加え、要介護者が著しく増えないよう、健康寿命の延伸に取り組む。

議員のひとこと

小矢部市の最重要課題は、少子化対策と災害に強いまちづくりである。『バタフライエフェクト』地方での羽ばたきが震が関で台風となるような施策をこの小矢部から。新たな施策の中には見当たらず、当局の意識の低さに愕然とした。駅周辺の賑わいには、石動駅の利便性の向上は欠かせない。ダイヤ編成や新駅への積極的な姿勢が感じられず、大変残念である。



会派「新政」
やまだ よしはる
山田 吉晴 議員

質問項目

- ・新庁舎の防災対策
- ・ホッケータウンの取組
- ・DXの推進と人材育成
- ・関係人口の創出



会派「未来共創」
なかだ まさき
中田 正樹 議員

質問項目

- ・令和7年度予算
- ・あいの風とやま鉄道
- ・高齢者介護サービス

YouTubeで代表質問の動画を配信中!! ▶
スマホで右記のQRコードをお読み取りください。



中田 議員



山田 議員

一般質問



いしだ よしひろ
石田 義弘 議員

質問項目

- ・農業情勢について
- ・アウトレットパーク北陸小矢部について

問 市としてスマート農業の推進、普及、育成にどのように支援していくのか。

答 県で策定されている富山県スマート農業推進方針を参考として、農業者との会合などあらゆる機会を利用して必要な支援の把握に努め、スマート農業の普及促進を図り、課題の解消に取り組む。

問 令和7年度産米に向けての課題や問題点の解決について、見解を伺う。

答 市農業再生協議会が示す米の生産面積による作付の周知、徹底と併せて、ケイ酸質資材や発酵鶏ふん等を積極的に活用した土づくりの推進による、単収の向上に努めてまいりたい。

問 三井アウトレットパーク北陸小矢部が開業して10年が経過し、小矢部市における経済効果は飛躍してきたか。

答 アウトレットモール進出を機に国道8号沿線、アウトレットモール周辺には、スーパーマーケット等が立地することとなり、交流人口の増加によるにぎわいに加え、雇用の増加、消費の活性化に伴う経済効果が生まれたものと考えている。

問 また、町なかへの誘導効果はどのように現れてきているのか問う。

答 様々な施策に取り組んできたが、現実問題としてなかなか厳しいというのが実情である。



しら い あかね
白井 中 議員

質問項目

- ・震災後の復旧と対策について
- ・外国人共生社会の推進について

問 公費解体の進捗状況を問う。

答 家屋の公費解体の進捗状況については、本年2月28日現在において申請件数87件、発注件数36件、公費解体完了件数は14件である。今後のスケジュールについては、住家の解体をおおむね3月末までに終え、その後、非住家の解体を進める計画である。

問 避難所の環境整備と運営体制の強化について問う。

答 避難者の精神的な苦痛やストレスを解消するためには、避難所の環境改善が必須である。避難所においてトイレ、キッチン、ベッド、シャワーのいわゆるTKBSの整備を進めているところであり、

令和6年度では簡易トイレ及びトイレテントなどの整備拡充を行った。今後、国の新しい地方経済・生活環境創成交付金を活用して、簡易ベッド及びパーティション等の購入を検討する。

問 多文化共生に対する取組に関する考え方にについて問う。

答 異なる文化を持つ人同士が互いに理解を深めるということが、まず第一であると認識している。その一方で、外国の方にとっては、出身国での生活習慣と日本での生活習慣の違い、ルールやマナーの点について違いがあることをまず認識していただくということが重要であると考えている。



たけまつ とよかず
竹松 豊一 議員

質問項目

- ・小中学校再編推進計画
- ・ひきこもり支援
- ・まちの賑わいづくり

問 小中学校再編についての市民からの意見や説明・理解を問う。

答 反対意見は現時点ではなく、自治振興会や市PTAには説明済みで今後も必要に応じて説明していく。

問 (仮)学校再編推進地域協議会設置を問う。

答 令和7年度の早い時期に設置し、振興会やPTA、教育後援会等の意見を聞いていく。

問 市内1校となる中学校の設置場所を問う。

答 通学距離、通学方法等を考慮し新たな用地取得、既存のものを含め幅広く考えていく。

問 コミュニティ・スクールの導入を問う。

答 学校運営協議会は中学校区単位において構築し、令和7年度から順次導入していく。

問 ひきこもりの実態について問う。

答 本市のひきこもり状態の人は229人と推計している。

問 駅前キッチンカーの成功に向けて問う。

答 特色ある出店や各種イベントの連携が必要であると考えている。

問 三井アウトレットパーク北陸小矢部の10周年記念を問う。

答 音楽フェスイベントを、実行委員として30代から40代の若手メンバーを中心に、連携し取り組んでいく。

問 商工会等とアウトレットが連携できる助成ができないか問う。

答 助成や支援については、三井アウトレットパーク北陸小矢部や市商工会等とも協議し検討していきたい。

◁ YouTubeで一般質問の動画を配信中!!
スマホで左記のQRコードをお読み取りください。



竹松 議員



白井 議員



石田 議員

一般質問

問 一度大幅に事業を見直す機会を設け、業務量削減すべきではないか。

答 近年、自治体業務の多様化や複雑化が進み、現状では職員が日常の業務に追われるなど、業務の改善などに目を向ける余裕がない状況であることは否めない。職員一人一人が今まで以上に改革意識を持ち、改善できるように取り組むたい。

問 今のままだと、例年と変わらない。なかなかやめられないものもあると思うが、そこに踏み込んでいくというのをどこかでしないとイケないと思う。

答 令和7年度においては、BPR（業務改革）、事業量の調査を行う。市行財政改革推

進本部、または後期実施計画ローリングの機会を通して、見直しについての議論を進めたい。

問 地区ごとに年代層のバランスで大きな差異があることによって今後発生するであろう様々な課題への対応についてどうお考えか。

答 防災力のみならず、担い手不足による地域コミュニティの衰退は、行政が担う分野の各方面に影響を及ぼすものであり、今後発生し得る様々な事象を整理していくことが必要であると考えている。

問 何か具体的な考えはあるのか。

答 その地域に対して行政から積極的な役割を何かというものは、持ち合わせていない。

問 今回の人口ビジョンで用いた合計特殊出生率の仮定と純移動の仮定の選択は、目指すべき小矢部市の将来構想・展望を実現する上でハードルを低めに抑えることになるのではないか。

答 市独自推計で目標とする1.59の合計特殊出生率は、近年の実績からすると簡単な目標ではないし、純移動率ゼロの仮定も転入超過の実績は平成27年と令和5年の2か年のみでむしろハードルとしては高い設定。

問 国の「地方創生2.0」の「基本的な考え方」に沿って、来年度以降、おやべルネサンス総合戦略に新たな事業の追加等されることになるのか。

答 次年度以降も引き

続き国の基本的な考えに沿って事業を進めるとともに、各地の成功例も参考に事業の追加等も含め年次改定等対応していきたい。

問 市は、地域に誇りを持ち地域をよくするため貢献しようとする自負心・心意気「シビックプライド」の醸成をどのように進めていくのか。

答 7年度のシティブロモーション事業で新たに行う本市との関わりを求める人たちが会員の「おやべファンクラブ」の設立に限らず、本市が実施する各種イベントや事業への参加などで地域との関わりを持つことや地域を知ること自体がシビックプライドの醸成に寄与すると考えている。

問 総合保健福祉センター機能移転後の活用について福祉作業所あけぼの第一を移転すべきと思うがどうか尋ねる。

答 本年二月二十八日に社会福祉法人手をつなぐとなみ野から要望書の提出があった。ご指摘のとおり老朽化が進んでおり将来にわたり、切れ目のない障害者福祉サービスを継続的に提供するために早急に検討する。

問 武道館の障害者利用について尋ねる。現在弓道場が使えない。

答 弓道場はバリアフリーになっていない。次期総合計画において大規模改修を予定していると考えている。

問 小動物との触れ合いを進めるための対策

を尋ねる。

答 令和7年度において園舎入り口ロビーにエアコンを設置する。

問 牧野祭はどうか。

答 開催事業費の補助申請を公益財団法人地域社会振興財団に行い内示待ちの状態である。

問 防災士養成について公民館に従事している方にお願したい。

答 避難所開設、運営を地区防災会、とりわけ地区住民に担っていただくという方針に非常に合致した提案であると思うので各地区防災会長へ案内する。

問 各審議委員会の開催時間を考慮できないか尋ねる。

答 委員の方々に曜日や時間帯について確認を取るから始める。



はやし のぼる 議員

質問項目

- ・新年度予算案
- ・自治体DXの推進
- ・地域の担い手不足
- ・市内経済の活性化



いしま しょうじ 議員

質問項目

- ・小矢部市人口ビジョン
- ・第三期おやべルネサンス総合戦略について
- ・シビックプライド



しまだ ゆきえ 議員

質問項目

- ・総合保健福祉センター機能移転後の利用
- ・武道館の障害者利用
- ・稲葉山牧野について等

YouTubeで一般質問の動画を配信中!! ▶
スマホで右記のQRコードをお読み取りください。



嶋田 議員



石間 議員



林 議員

一般質問



うへだ ゆみこ 議員
上田 由美子 議員

質問項目

- ・東部小学校を統合することの問題点について
- ・自治会役員等での女性比率の向上について

問 東部小学校は6年後の令和12年度までに1・2年生の複式学級を理由に石動小学校に統合するとしている。

不登校の子どもが増えている中で、少人数学級を今こそ実現すべきだ。統合した場合は、石動小学校で各学級の児童数が増えるだけである。見解を問う。

答 複式学級は、一人ひとりにきめ細やかな指導ができる。しかし、担任一人が二つの学年の授業を行うので、授業中の様子を把握できないなどの課題がある。

問 統合すればほとんどの児童がバスに乗る。スクールバス1台の運行費用は、車両代一年分を加えると846万円だ。市が教員を一人配置する方が安いのではないか。

答 スクールバスの費用と教職員の費用を単純に比較することはできない。

問 地域で女性の意見を反映させる仕組みを作る必要がある。地区振興会などの役員、会長、副会長の女性比率はどれだけか。

答 地区振興会代表者は、最近3年間に女性率はゼロ、自治会長の女性比率は1から2.5%、地区社会福祉協議会会長は11.1%である。今後とも男女共同参画の催しで意識の醸成を図る。

議員のひとこと

その他に「環境センターでのせん定枝置き場を増やすこと」と「高額療養費の上限額大幅引き上げをさせないために国に意見を伝えること」を質問した。



かとう ゆきお 議員
加藤 幸雄 議員

質問項目

- ・アウトレットパーク北陸小矢部について
- ・石動駅周辺整備とまちづくりについて

問 アウトレットモールの事業費と開業効果について問う。

答 事業費は29億5,000万円、効果については年間商品販売額が98億円増、雇用が434人増、周辺施設の活性化で市税収入が増加し、本市の知名度向上にも寄与している。

問 周辺施設のにぎわい創出について問う。

答 道の駅メルヘンおやべでは開業前より入込数は20%増加した。今後は大規模改造に取り組み、新年度にサウ

ンディング型市場調査を実施し、さらなるにぎわい創出に取り組む。

問 石動駅周辺整備事業費とその効果について問う。

答 事業費は合計で36億8,000万円とな

る。効果は駅南方面の利用者の利便性向上及び図書館利用者の利便性向上による増や駅周辺のにぎわいづくりにもつながる。但し、駅北口の街づくりについては民間による開発を促すことが重要と考える。

問 稲葉山の観光機能とブランド力について問う。

答 稲葉山はアウトレットの近隣にあり、道の駅から近いことから観光客の安全確保、利便性の向上を目的に、案内看板の設置等、環境整備に努めている。

ブランド力については稲葉メルヘン牛の認知度や観光資源の向上等に努める。稲葉山メルヘン牧場への名称変更についてはこれまでの経緯を鑑みて検討する。

議会 Q&A

／ 議会Q&Aでは、市民の皆さんの疑問にお答えいたします ／



代表質問と一般質問は、質問の方法が違うのですか？

代表質問は会派を代表して行う質問で、一般質問はその他の議員が個人的に行う質問です。質問方法は、まとめて質問をする一括質問方式と一つの質問に対してその都度答える一問一答方式がありますが、どちらも制限時間は、質疑と答弁をあわせて各議員一人当たり60分です。



【資料】過去一年間の定例会一回あたりの質問者数

定例会	6月	9月	12月	3月
質問者数	11人	11人	11人	10人



加藤 議員

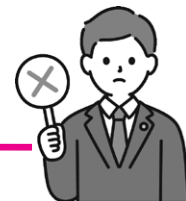


上田 議員

◁ YouTubeで一般質問の動画を配信中!!
スマホで左記のQRコードをお読み取りください。



1月臨時会・3月定例会の議決結果



審議された議案等、議員別賛否状況

▼ 全会一致（全員賛成）で議決された議案

議案番号	議案名	議決結果
議案第1号	令和6年度小矢部市一般会計補正予算（第6号）	可決
議案第3号	令和7年度小矢部市公共用地先行取得事業特別会計予算	可決
議案第6号	令和7年度小矢部市東部産業団地事業特別会計予算	可決
議案第7号	令和7年度小矢部市水道事業会計予算	可決
議案第8号	令和7年度小矢部市下水道事業会計予算	可決
議案第9号	令和6年度小矢部市一般会計補正予算（第11号）	可決
議案第10号	令和6年度小矢部市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	可決
議案第11号	令和6年度小矢部市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）	可決
議案第12号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	可決
議案第13号	情報通信技術の活用による行政手続等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るためのデジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律の一部の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	可決
議案第14号	地方自治法の一部を改正する法律の一部の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	可決
議案第15号	小矢部市職員の給与に関する条例及び小矢部市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正について	可決
議案第16号	小矢部市職員等の旅費に関する条例の一部改正について	可決
議案第17号	小矢部市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	可決
議案第18号	小矢部市税条例の一部改正について	可決
議案第19号	小矢部市移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置の基準に関する条例の一部改正について	可決

議案番号	議案名	議決結果
議案第20号	小矢部市水道の布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部改正について	可決
議案第21号	小矢部市国民健康保険税条例の一部改正について	可決
議案第23号	小矢部市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決
議案第24号	小矢部市立公民館設置条例の一部改正について	可決
議案第25号	小矢部市デイサービスセンター条例の廃止について	可決
議案第26号	小矢部市高齢者健康交流センターの設置及び管理に関する条例の廃止について	可決
議案第27号	小矢部市の公の施設の利用に関する協議について	可決
議案第28号	市道の路線認定について	可決
承認第1号	専決処分事項の承認について 専決第1号 令和6年度小矢部市一般会計補正予算（第7号）	可決
承認第2号	専決処分事項の承認について 専決第2号 令和6年度小矢部市一般会計補正予算（第8号）	可決
承認第3号	専決処分事項の承認について 専決第3号 令和6年度小矢部市一般会計補正予算（第9号）	可決
承認第4号	専決処分事項の承認について 専決第4号 令和6年度小矢部市一般会計補正予算（第10号）	可決
議員提出議案第1号	最低賃金のさらなる引上げと中小企業支援拡充を求める意見書	可決
同意第1号	小矢部市教育委員会教育長の任命について	同意
諮問第1号	人権擁護委員の候補者の推薦について	適任

▼ 賛否が分かれた議案

○：賛成 ×：反対 —：議長は表決に加わりません

議案番号	議案名	議決結果	山田吉晴	石問庄二	上田由美子	林登	竹松豊一	谷口巧	山室秀隆	加藤幸雄	義浦英昭	吉田康弘	藤本雅明	白井中	中田正樹	石田義弘	嶋田幸恵
議案第2号	令和7年度小矢部市一般会計予算	可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
議案第4号	令和7年度小矢部市国民健康保険事業特別会計予算	可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
議案第5号	令和7年度小矢部市後期高齢者医療事業特別会計予算	可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
議案第22号	小矢部市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について	可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
陳情第1号	「最低賃金の全国一律性と中小企業支援の拡充を求める意見書」についての陳情	否決	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	-	×	×	×	×

議会改革に関する市民フォーラムを開催します

議会改革をテーマとして、有識者による講演やパネルディスカッションの形式でフォーラムを開催します。参加者から直接声をお聴きすることで、議会活動や議会の役割など市民に開かれた市議会につなげます。事前の申し込みは不要です。ぜひお越しください。

- テーマ 「議員定数・報酬と議員活動について」(仮題)
- 講師 大正大学教授 江藤俊昭氏
- 日時 令和7年7月27日(日) 午後2時
- 場所 小矢部市民交流プラザ
- パネラー 市民の皆様より公募します。(締切：令和7年6月30日)



※詳しくは市議会ホームページをご覧ください。



TOPICS 1

商工会小矢部支部と意見交換会を実施しました

- 開催日時 令和7年2月24日(月)

3グループに分かれて、「商工会の活性化、今後の商店街のあり方」、「イベントを通した町づくり」、「農商工連携の必要性」について意見交換を行い、多くの意見をお聞きしました。



TOPICS 2

市議会議員と意見交換しませんか？ 参加団体募集中！

小矢部市議会では、市議会議員との各種意見交換会を開催します。ぜひお気軽にお申し込みください!!

- 参加にあたって
 - ・市内で活動する概ね10名以上の構成員から成る団体又はグループであること
 - ・過去1年間、同一又は類似の団体等において意見交換会を実施していないこと

※詳しくは市議会ホームページをご覧ください。→



6月 定例会のお知らせ

次の定例会は6月13日から26日までの14日間の予定です。

ぜひ、本会議や委員会を傍聴しにお越しください。

※ピンク色の文字はYouTubeにて生放送を行う予定です。
ケーブルテレビでは、定例会終了後、一部を録画放送予定です。

6月 13日(金) 10:00～	本会議	提案理由説明
19日(木) 10:00～	本会議	代表・一般質問
20日(金) 10:00～	本会議	一般質問
23日(月) 10:00～	委員会	新庁舎建設特別委員会
14:00～	委員会	民生文教常任委員会
24日(火) 10:00～	委員会	交通観光特別委員会
14:00～	委員会	総務産業建設常任委員会
26日(木) 15:00～	本会議	質疑、討論、採決

編集後記



新生、新社会人の皆様、入学式や入社式から早1か月が経ちました。新たな環境に慣れましたか。初心の志を忘れず夢と希望をもって更なる飛躍をお祈り申し上げます。

3月議会では代表質問で2人、一般質問で8人、予算特別委員会では13人が市政、予算案について市当局に対し各議員の熱い思いや市民の意見を代弁した質問をし、今後の市の将来に向けての提言など活発な議論がなされました。

令和7年度の予算は、新庁舎及び新学校給食センターの整備をはじめとする市民生活に直結した予算になっています。議会としても予算執行に対してしっかりと目を光らせていきたいと思っています。

市民の皆様におかれましては、議会に対し今まで以上にご意見を賜り、開かれた議会にしていきたいと思っています。

(広報広聴委員会委員 石田記)

今回の「OYABE VOICE」は、令和7年8月の予定です。



市議会ホームページ



市議会公式Facebook